

※各施設、イベント主催者などが示す感染症対策にご協力をお願いします。

完成しました！消防団第13分団詰所

消防総務課・☎④3197



本市の南東に位置する筑波地区を管轄する詰所を建て替えました。また、地域防災の向上につながるよう、人員と消防ポンプ車を配備しています。

募集

募集
介護保険等運営協議会委員

元気高齢課・☎⑩2270

内容 足利市ゴールドプラン21（介護保険事業計画）の策定や地域包括支援センターの運営など
対象 市内に在住で、介護保険などに関心のある40歳以上の方
任期 7月～8年3月
※今年度の会議は6回程度。
定員 1人
申込 5月26日（金）（必着）までに

住所、氏名、生年月日、電話番号と『高齢者福祉に関する意見』（800字程度）を書いて、同課（本庁舎1階19番窓口）へ持参または郵送（〒326-8601 足利市役所元気高齢課あて）
※書類選考を行い、応募者に選考結果を通知します。

募集

市民企画講座の運営団体

織姫公民館・☎⑩6144

社会教育の振興のために、学習成果を活かして自主的に講座を企画運営する団体を募集します。

応募資格

①市民を含む5人以上で構成し②市内で過去1年以上定期的に生涯学習活動をしている団体

応募基準

①本市の教育目標を具現化する内容で②5年10月～12月に2回以上5回以下で責任を持って実施

運営できる企画（講義または実習）

※その他条件があります。

※市から会場提供や広報、外部講師謝金



気軽にご相談ください

民生委員・児童委員 主任児童委員

社会福祉課
☎⑩2132

どんな相談に乗ってもらえるの？



福祉、子育て、生活・健康など

高齢者や子育て、災害時の避難など、生活全般に関する相談や情報提供などを行っています。

※身の周りの世話や金銭管理など直接的な支援は行っていません。

皆さんが地域で安全に、安心して生活が送れるように活動しています。

民生委員・
児童委員の日

活動強化週間

5月12日（金）～18日（木）

募集

生涯学習奨励賞の候補

生涯学習課・☎④1311

対象 10年以上、市民の模範となる学習活動やスポーツ、ボランティアなどを実践している方や団体

推薦方法 5月31日（水）（必着）ま

支払補助などの支援あり。

申込 5月1日（月）から6月15日（木）までに申請書や計画書などを同公民館へ持参

※面談と審査があります。

※募集要項・申請書類は各公民館、生涯学習センター、市ホームページで入手できます。

※自薦・他薦を問いません。

※推薦書は同課、各公民館、市ホームページで入手できます。

審査・表彰 選考委員会にて審査選考を行い、11月3日（金）の教育文化振興大会で表彰



65歳↑=65歳以上

75歳↑=75歳以上(要介護者などは65歳以上)

在宅=在宅の方のみ

民生委員=民生委員へ申し込み

高齢者とその家族の
日常生活をサポート

高齢者の福祉サービス

元気高齢課
☎2135

在宅 暮らしのお手伝い

内容 掃除、外出の付き添い、除草など、日常生活上の簡易な援助

対象 市民税非課税で65歳↑の、ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で日常生活上の援助が必要な方

自己負担 事業経費の1割(月額上限1万円)
※金額は仕事内容によって異なります。

在宅 火災警報器の設置

対象 市民税非課税で75歳↑の、ひとり暮らしの方

自己負担 設置費用の1割
※生活保護世帯は無料。
※事前に購入したものは対象になりません。設置は一器のみで一度限りです。

補聴器(ポケット型)の給付

対象 市民税非課税世帯で75歳↑の両耳の聴力が55デシベル以上で医師の判定を受けた方

自己負担 給付費用の1割
※生活保護世帯は無料。
※事前に購入したものは対象になりません。給付は一度限りです。

在宅 短期入所(ショートステイ)

内容 日常生活に配慮が必要な高齢者の自立した生活を支援するとともに、家族の身体的、精神的な負担の軽減を図る

対象 65歳↑で要支援・要介護認定を受けていない方

利用料(1日あたり)
▷生活保護世帯=1,000円
▷その他=2,000円
利用上限 6カ月に7日まで



在宅 愛のひと声

内容 安否確認を目的に毎日(祝日、年末年始を除く)乳酸菌飲料を配達し声がけを行う

対象 75歳↑で安否確認が必要なひとり暮らしの方

在宅 電磁調理器の給付

対象 市民税非課税で75歳↑の、ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯で防火に配慮が必要な方

自己負担 給付費用の1割
※生活保護世帯は無料。
※事前に購入したものは対象になりません。給付は一度限りです。

老人性白内障特殊眼鏡などの費用助成

内容 特殊眼鏡などの購入費用を助成

対象 市民税非課税世帯で75歳↑の老人性白内障のため水晶体の摘出手術をし、人工レンズの挿入ができない方

助成額上限(いずれか1つ)
▷特殊眼鏡=30,000円
▷コンタクトレンズ=25,000円

在宅 高齢者安心相談システム

内容 毎日24時間、看護師などの専門職に健康相談などができる機器を設置し、緊急時には警備員が駆け付ける

☆緊急連絡先と協力員(緊急時に迅速に対応できる原則市内に在住の方)いずれも必ず1人以上の登録が必要です。

対象 75歳↑のひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯

自己負担
▷固定電話を利用する機器を設置する方=無料
▷無線通信(LTE回線)を利用する機器を設置する方=月額440円(3カ月ごとの更新制で口座から引き落とし)。

※愛のひと声と高齢者安心相談システムは、どちらか一方を選択してお申し込みください。